



令和5年9月20日

日本の卵、世界の TAMAGO 料理に？！

鶏卵の輸出について

2022年 神戸港及び全国で数量・金額ともに過去最高を記録！

2023年1-6月 神戸港からの輸出は数量・金額ともに全国シェア第1位！

1. はじめに

鶏卵を使った料理といえば、卵かけご飯、目玉焼き、出汁巻き卵、オムライス、卵サンド…鶏卵はさまざまな料理に使われ、製菓でも欠かせない材料の一つですね。生でも食べることができ、また、加熱の仕方によっていろんな食感を楽しむことができる、私たちにとって馴染み深い食材の一つともいえる鶏卵。

日本で初めて卵かけご飯や半熟卵を食べて、その美味しさに衝撃を受けた外国人観光客も少なからずいるようで、近年、海外では和食ブームや日本の食材ブームが広がっている中で、日本産鶏卵も人気が高まっている食材の一つのようです。

鶏卵は世界各国で生産され、消費されていますが、日本で浸透している鶏卵の生食は、世界においてはまれです。この「生で食べられる」ほど新鮮で、美味しい安全な日本産鶏卵への信頼感が、各種メディアや外国人観光客の口コミなどによって広く浸透し、海外へ向けて輸出される鶏卵も年々増加して、2022年は神戸港及び全国で数量・金額ともに過去最高を記録しました。

昨今の新聞報道等においては、鶏卵の価格動向についてもたびたび話題が取り上げられ、ここ最近、いろんな方面から注目が高まった鶏卵。

今回は、この鶏卵についての輸出動向や海外での人気の秘密などを紹介したいと思います。



注) 本稿の「鶏卵」は、輸出統計品目番号 0407.21-000 の「殻付きの鶏卵（生鮮のもの）」を指します。

また、「過去最高」は、比較可能な 2012 年以降のデータを基礎として比較したものです。

2. 輸出動向

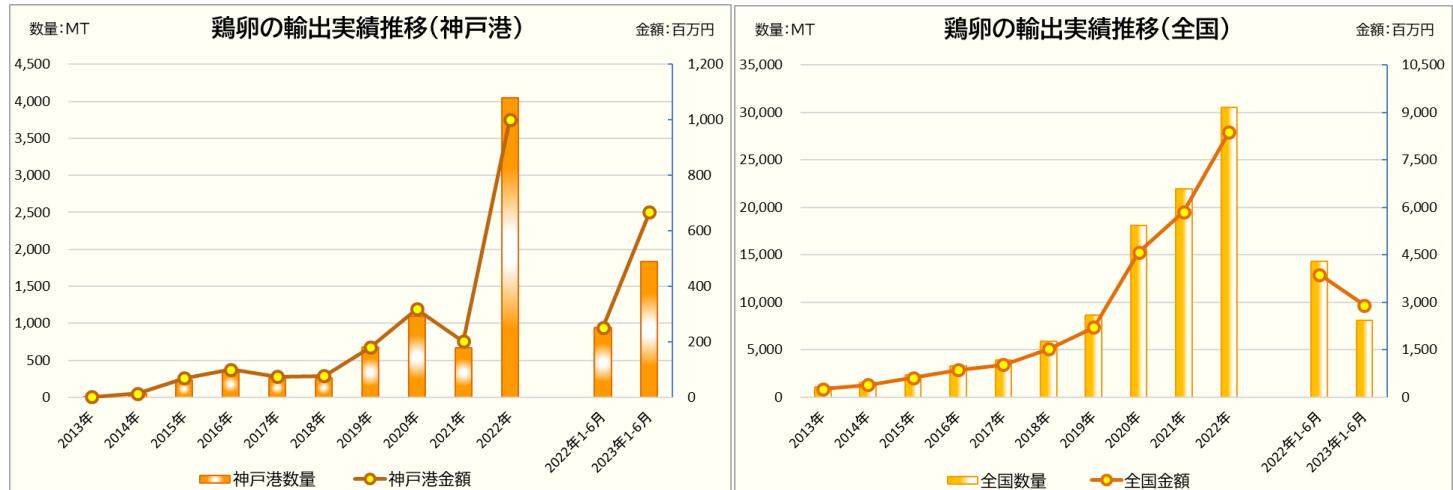
①輸出実績推移

2022年の鶏卵の輸出は、

【神戸港】数量で約4,043トン、金額で約10億円

【全国】数量で約30,535トン、金額で約83億9千万円

となり、神戸港及び全国で数量・金額ともに過去最高となりました。



神戸港及び全国の過去10年の輸出動向を見ると、年によって増減はあるものの、おおむね増加基調で推移しています。

ここ数年で輸出が増加した要因としては、フードショーへの出展や現地スーパーでの試食販売など地道な販売促進活動などによって、日本産鶏卵の美味しさの認知度が高まったことや、徹底した衛生管理体制による品質の高さに加えて、「日本産の商品=安心・安全」というイメージで日本産鶏卵のブランドが確立していったことが挙げられます。また、冒頭でも触れたように、各種メディアや外国人観光客の口コミなどによって日本産鶏卵の人気も広く浸透していったようです。

コロナ禍で海外においても、レストランなどが閉まり、輸出する鶏卵のうち業務用は減少したようですが、日本と同様に家庭での巣ごもり需要や「日本産鶏卵は美味しい安心して食べられる」といった健康志向によって、小売用の鶏卵の輸出は増加したようです。

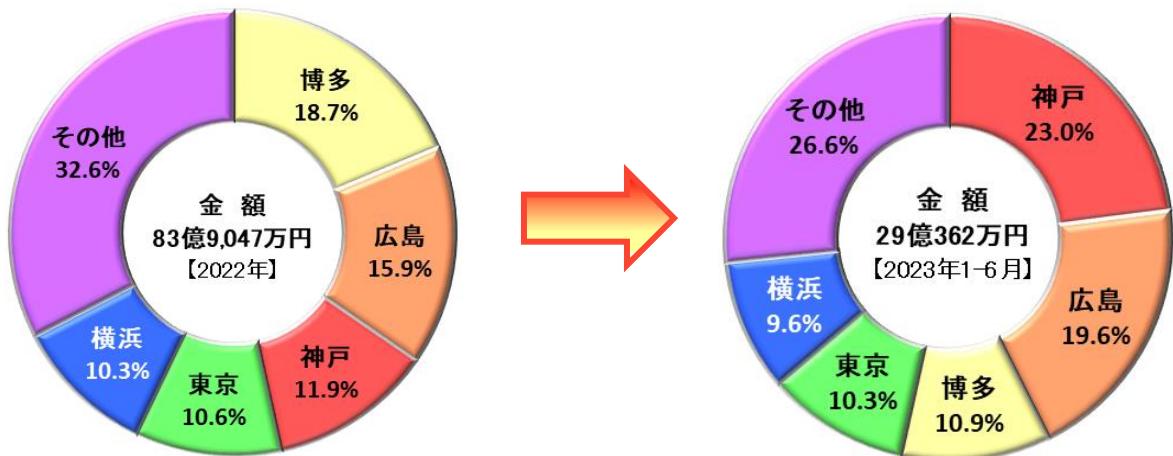
②港別輸出実績

2022年の神戸港における全国シェアは、金額ベースで約11.9%となり、第3位となっています。

また、2023年1-6月では、神戸港における全国シェアは金額ベースで約23.0%となり、第1位となっています。

神戸港から輸出される鶏卵は、近畿、中国、四国、九州といった西日本産のものが多いそうです。

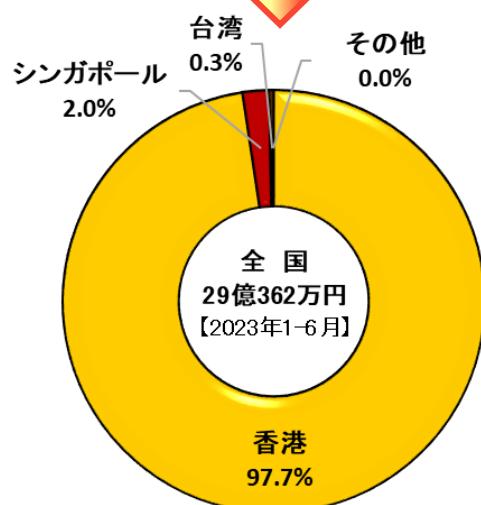
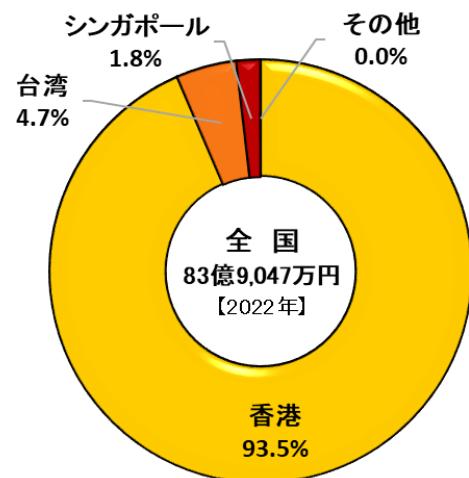
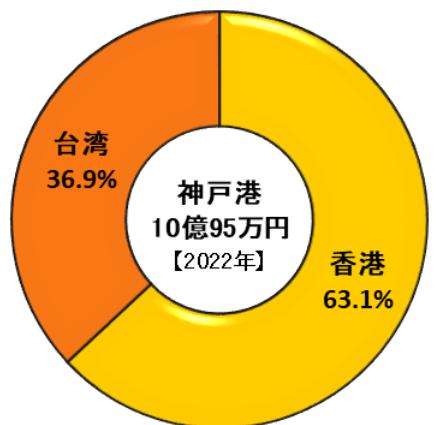
神戸港が利用される理由は、上記に挙げた生産地に近く、輸送に便利な国際港であるからとみられます。特に、輸出の頻度が高まるにつれて、輸出先への定期コンテナ船の便数が多い神戸港は魅力的であるようです。



③国・地域別輸出実績

2022年には、神戸港からは香港、台湾へ、全国からは香港、台湾、シンガポールなどへ向けて輸出され、神戸港・全国ともに香港への輸出が多くを占めています。

2023年1-6月では、神戸港からは香港へのみ、全国からは香港、シンガポール、台湾などへ向けて輸出されています。



輸出される鶏卵は、日本国内で流通している鶏卵と同じものですが、現地では卵黄の色が濃い鶏卵が特に人気だそうです。

鶏卵はデリケートなので、固くて丈夫な輸出専用の強化段ボールが使用され、品質保持のため、リーファーコンテナで低温に保たれたまま輸送されます。

小売用の鶏卵は、日本で流通しているものと同様に10個入りパックや6個入りパックに入れられ、段ボール箱に梱包のうえ輸出され、そのまま小売店の店舗に陳列されています。業務用の鶏卵は、一段ごとのトレーにセットされて段ボール箱に梱包のうえ輸出されます。

そして現地では、小売用は主にスーパーマーケットや百貨店などで販売され、業務用はレストランや製菓・製パン店などで使用されています。

特に香港では、日本産鶏卵を使用した飲食店や卵料理専門店も人気で、ここ数年で店舗数も増加しているようです。

3. おわりに

前述のように、美味しい安心・安全の品質ということで、海外において信頼も厚く、高く評価されている日本産鶏卵。

業界によると、今後も継続して日本産鶏卵のブランド力を高め、海外での販売促進活動に力を入れて新たな販路を開拓していくことで、鶏卵の輸出は堅調に推移していくとみています。

これまでに海を渡った日本食のうち、各国の食文化に合わせてアレンジされ「現地での日本食」へと変化を遂げたものも数多くありますが、今後世界のどこかで、日本産鶏卵を使った新たな「TAMAGO料理」が誕生するかもしれませんね。



注

1. 本資料における統計数値は、2021年以前は確定値、2022年は確々報値、2023年は確報値です。
2. 本資料を転載するときは「神戸税関」の資料に基づく旨を注記してください。
3. 神戸税関ホームページのアドレス <https://www.customs.go.jp/kobe/>
4. 本資料に関するお問い合わせ先 神戸税関調査部調査統計課 TEL 078-333-3065

鶏卵の輸出数値表（輸出統計品目番号：0407. 21-000）

●輸出実績推移

(数量単位：KG 金額単位：千円)

年	全国				神戸港					
	数量		金額		数量		金額		前年比	全国比
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比		
2013年	1,031,345	175.8%	254,754	174.5%	3,224	16.2%	0.3%	956	17.1%	0.4%
2014年	1,522,365	147.6%	390,672	153.4%	48,765	15.1倍	3.2%	13,885	14.5倍	3.6%
2015年	2,307,759	151.6%	613,373	157.0%	230,288	4.7倍	10.0%	69,648	5.0倍	11.4%
2016年	3,244,200	140.6%	853,462	139.1%	354,251	153.8%	10.9%	100,916	144.9%	11.8%
2017年	3,888,537	119.9%	1,021,233	119.7%	256,999	72.5%	6.6%	74,073	73.4%	7.3%
2018年	5,861,410	150.7%	1,524,091	149.2%	260,066	101.2%	4.4%	77,643	104.8%	5.1%
2019年	8,633,031	147.3%	2,202,531	144.5%	682,653	2.6倍	7.9%	180,289	2.3倍	8.2%
2020年	18,118,061	2.1倍	4,578,543	2.1倍	1,098,035	160.8%	6.1%	318,450	176.6%	7.0%
2021年	21,955,925	121.2%	5,857,684	127.9%	665,050	60.6%	3.0%	202,084	63.5%	3.4%
2022年	30,535,368	139.1%	8,390,471	143.2%	4,043,032	6.1倍	13.2%	1,000,953	5.0倍	11.9%
2023年1-6月	8,093,317	56.6%	2,903,622	75.0%	1,831,563	194.1%	22.6%	666,880	2.7倍	23.0%

●港別輸出実績（数量）

年	全国	神戸港		博多港		広島港		東京港		横浜港		その他	
		全国比	全国比	全国比									
2013年	1,031,345	3,224	0.3%	722,174	70.0%	-	-	115,315	11.2%	57,957	5.6%	132,675	12.9%
2014年	1,522,365	48,765	3.2%	1,062,531	69.8%	-	-	87,639	5.8%	133,746	8.8%	189,684	12.5%
2015年	2,307,759	230,288	10.0%	1,364,441	59.1%	-	-	176,721	7.7%	231,659	10.0%	304,650	13.2%
2016年	3,244,200	354,251	10.9%	1,595,722	49.2%	368,044	11.3%	202,119	6.2%	210,528	6.5%	513,536	15.8%
2017年	3,888,537	256,999	6.6%	1,080,957	27.8%	1,449,366	37.3%	147,080	3.8%	235,858	6.1%	718,277	18.5%
2018年	5,861,410	260,066	4.4%	1,507,889	25.7%	2,484,395	42.4%	182,441	3.1%	474,964	8.1%	951,655	16.2%
2019年	8,633,031	682,653	7.9%	2,279,399	26.4%	3,454,546	40.0%	286,941	3.3%	535,619	6.2%	1,393,873	16.1%
2020年	18,118,061	1,098,035	6.1%	5,861,154	32.3%	5,274,114	29.1%	1,513,216	8.4%	955,304	5.3%	3,416,238	18.9%
2021年	21,955,925	665,050	3.0%	4,091,080	18.6%	5,762,157	26.2%	3,189,279	14.5%	1,649,416	7.5%	6,598,943	30.1%
2022年	30,535,368	4,043,032	13.2%	5,483,738	18.0%	5,263,015	17.2%	3,357,540	11.0%	3,081,722	10.1%	9,306,321	30.5%
2023年1-6月	8,093,317	1,831,563	22.6%	791,955	9.8%	1,698,011	21.0%	871,519	10.8%	831,946	10.3%	2,068,323	25.6%

●港別輸出実績（金額）

年	全国	神戸港		博多港		広島港		東京港		横浜港		その他	
		全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	
2013年	254,754	956	0.4%	176,195	69.2%	-	-	28,177	11.1%	13,031	5.1%	36,395	14.3%
2014年	390,672	13,885	3.6%	262,446	67.2%	-	-	20,961	5.4%	37,228	9.5%	56,152	14.4%
2015年	613,373	69,648	11.4%	345,879	56.4%	-	-	41,237	6.7%	65,871	10.7%	90,738	14.8%
2016年	853,462	100,916	11.8%	403,497	47.3%	83,294	9.8%	48,598	5.7%	62,361	7.3%	154,796	18.1%
2017年	1,021,233	74,073	7.3%	293,263	28.7%	326,867	32.0%	35,395	3.5%	69,340	6.8%	222,295	21.8%
2018年	1,524,091	77,643	5.1%	405,615	26.6%	563,193	37.0%	42,610	2.8%	135,397	8.9%	299,633	19.7%
2019年	2,202,531	180,289	8.2%	596,094	27.1%	785,401	35.7%	72,142	3.3%	150,544	6.8%	418,061	19.0%
2020年	4,578,543	318,450	7.0%	1,456,609	31.8%	1,191,196	26.0%	388,222	8.5%	266,953	5.8%	957,113	20.9%
2021年	5,857,684	202,084	3.4%	1,162,150	19.8%	1,332,217	22.7%	812,248	13.9%	457,961	7.8%	1,891,024	32.3%
2022年	8,390,471	1,000,953	11.9%	1,569,907	18.7%	1,335,262	15.9%	888,592	10.6%	861,953	10.3%	2,733,804	32.6%
2023年1-6月	2,903,622	666,880	23.0%	316,693	10.9%	568,623	19.6%	300,272	10.3%	277,707	9.6%	773,447	26.6%

●国・地域別輸出実績（全国金額）

年	全世界	香港		台湾		シンガポール		その他		構成比	
		構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比		
2013年	254,754	249,868	98.1%	-	-	-	-	-	4,886	1.9%	
2014年	390,672	383,542	98.2%	-	-	1,575	0.4%	-	5,555	1.4%	
2015年	613,373	608,039	99.1%	-	-	-	-	-	5,334	0.9%	
2016年	853,462	838,409	98.2%	6,657	0.8%	1,810	0.2%	-	6,586	0.8%	
2017年	1,021,233	1,019,205	99.8%	-	-	2,028	0.2%	-	-	-	
2018年	1,524,091	1,513,056	99.3%	-	-	11,035	0.7%	-	-	-	
2019年	2,202,531	2,128,526	96.6%	51,475	2.3%	21,096	1.0%	1,434	0.1%	-	
2020年	4,578,543	4,454,403	97.3%	9,747	0.2%	101,666	2.2%	12,727	0.3%	-	
2021年	5,857,684	5,719,944	97.6%	-	-	130,850	2.2%	6,890	0.1%	-	
2022年	8,390,471	7,847,351	93.5%	392,329	4.7%	147,280	1.8%	3,511	0.0%	-	
2023年1-6月	2,903,622	2,837,143	97.7%	7,377	0.3%	57,863	2.0%	1,239	0.0%	-	

●国・地域別輸出実績（神戸港金額）

年	全世界	香港		台湾		その他		構成比	
		構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比		
2013年	956	956	100.0%	-	-	-	-	-	
2014年	13,885	13,885	100.0%	-	-	-	-	-	
2015年	69,648	69,648	100.0%	-	-	-	-	-	
2016年	100,916	100,916	100.0%	-	-	-	-	-	
2017年	74,073	74,073	100.0%	-	-	-	-	-	
2018年	77,643	77,643	100.0%	-	-	-	-	-	
2019年	180,289	165,433	91.8%	14,856	8.2%	-	-	-	
2020年	318,450	318,450	100.0%	-	-	-	-	-	
2021年	202,084	201,266	99.6%	-	-	818	0.4%	-	
2022年	1,000,953	631,197	63.1%	369,756	36.9%	-	-	-	
2023年1-6月	666,880	666,880	100.0%	-	-	-	-	-	